

米こめ大作戦通信

第1号

周南市大田原自然の家主催事業

「米こめ大作戦」に参加されているみなさん元気にお過ごしですか？
前回の様子や次回のことについてのお知らせをする「米こめ大作戦通信 1号」をお届けします。また、みなさんの感想やご意見も載せて田んぼのことや人との関りなどみんなで共有することができたらいいなと思っています。

ところで、例年より少し遅れているようですが山口県も梅雨入りしました。

うっとうしいと感じることもありますが、恵みの雨と待ちわびている人や生き物もたくさんいるんですよ。皆さんでちょっと考えてみてください。

1回目 5月29日の様子です

どろんこ体験



田植えの前に「どろんこ体験」をしました。田んぼの土の感触はどうでしたか？はじめはヌルヌルで気持ち悪いという人もいましたが、そのうちにイモリをさがしたりして楽しんでいましたね。



今から田植えをする田んぼに線を引きました。

きちんと線を引いて出来るだけ真っ直ぐに植えないと、草取りや稲刈りなどの作業が大変になります。約30センチの間隔です。



田んぼの線引き



田植えは遊びではありません。

できるだけ真っ直ぐに間隔は20センチで苗は2本ずつ植えました。あぜは踏まない約束でしたね。

苗のこと 昨年収穫した種もみを一ヶ月くらい前に水に浸して芽出しをし、苗箱に播いて保温しながら育てたものです。昔は「苗代（なわしろ）」といって田んぼの一面に直接種もみを播いていました。

みなさんのMY田んぼに立てる看板に名前を書きました。

これから収穫まで田んぼにたてておきます



看板づくり



お昼ごはん



食事の準備や片付けはみんなでしましょう。小さい子でもお皿やはしを配ったりお手伝いできました。今回はK君に合掌してもらいました。次回は誰にしてもらおうかな？



1回目に都合で参加できなかったファミリーが1週遅れの6月5日に田植え体験されました。夏までには生育も追いつくでしょう。



さて、みんなで田植えをした苗もずいぶんしっかりとした姿になってきました。ヒョロヒョロで頼りなく立っていましたが、今はしっかりと根を張り、ピンと上を向いて新しい葉も出始めています。でもよく見ると雑草も出始めています。これから一ヶ月の間に「分けつ」といってどんどん茎の数が増えていく成長期です。雑草が多いと稲の栄養をとられてしまい大変です。次回は田んぼの雑草取りに挑戦してみましょう。また、田んぼの周りにはいる生き物を探してみたり、田んぼの水がどこからやってくるのかみんなで里山探検に出かけます。



稲の間のセリも大きくなってきました。コナギの芽も出ています

雑草のこと 土の中にはたくさんの草の種が眠っています。田植えの準備のために水を入れたり、耕したりすると目を覚まします。また、セリのように茎のひとかけらでも残っているとどんどん増えていくものもあります。これからの時期は雑草との戦いになります

みんなさんの声から

初めての田植えでしたがとても良い体験でした。子供は遊ぶのに一生懸命であり田植えをしなかったのが残念ですが…。親自身しらなかったこと、勉強になることばかりでとても楽しかったです。

好天に恵まれ楽しく参加させていただきました。子ども達も田植え？を体験できてよかったです。稲が育っていく課程や農薬を使わず育てる意義を肌で感じて何か心に残ればと思います。

子供のいきいきとした姿が見れてとても良かったと思います。最後までちゃんとやってくれることを願います

まだ1回目なんですけど、私自身もはじめての田植えとても楽しかったです。

自然がいっぱいで子どもも喜んでます。おにいさんの指導もとてもいいと思います。



オニイサンより
これから稲はどんどん生長します。でも、田植え後が米作りの本番で、お天気のこともあります。人がどう関わっていくかで結果も違ってきます。6月26日にしっかりと手入れをしましょうね。